各位

2025年9月29日 古河機械金属株式会社

電子部門:いわき工場で高校生向けにインターンシップを実施

当社(社長:中戸川 稔)グループの中核事業会社で、電子部門を担う古河電子株式会社(本社:福島県いわ き市、社長:玉利 健一郎)は、このたび、福島県立平工業高等学校の生徒を対象にいわき工場にてインターンシップ を初実施しました。

古河電子は、地域の高校生に対して、会社説明や工場見学、コイル実習体験やそこで働く社員とのコミュニケーション を通じて、実際の仕事内容やモノづくりの魅力を学ぶ機会を提供しました。地域の高校生にとってこの体験が将来の進 路選択の一助となり、また古河電子への興味・関心を持ってもらえるよう、今後もインターンシップを通じた採用活動に 取り組んでいきます。



インターンシップの様子(コイル実習)

インターンシップ概要

場所	古河電子株式会社 いわき工場
対象	福島県立平工業高等学校 2年生4名
日時	2025年8月20日 9時から15時
内容	・会社説明 ・各製品の説明(高純度材料、コア・コイル、窒化アルミセラミックス、光学素子・ユニット) ・工場見学 ・コイルの巻き線と特性検査体験 ・先輩社員との座談会

学生の感想

- ・工場内には、今まで見たことのない機械がたくさんあり、とても興味深かった。
- ・厳重な管理の下、世界品質の製品を造っているところを見ることができ、とても良かった。
- ・実際にコイルに触れ、コアに銅線を巻く体験をし、より鮮明にどんな作業をしているのか理解することができた。
- ・初めてマイクロスコープに触れたが、細かい部分がはっきりと映っていてすごいと思った。
- ・先輩方からいろいろな経験やアドバイスを聞けて考えの幅が広がった。
- ・普通では知りえない様々な情報を聞くことができてとても有意義だった。就職してみたいと思えるようになった。

〈問い合わせ先〉 ・お知らせに関して インターンシップに関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報·IR 課 TEL: 03-6636-9501

古河電子株式会社 管理部管理課 TEL: 0246-36-2016

古河電子の主要製品



高純度材料

情報技術の発展に不可欠なものの一つに、携帯 電話やLD、LEDに使われるガリウムヒ素半導体 があります。その原料となる高純度金属ヒ素を国 内で唯一製造・販売しています。



窒化アルミセラミックス

優れた熱伝導性と電気絶縁性をあわせ持つセラミックス で、数ミクロンのフィラーから半導体製造装置向けの大 型焼結部品、基板用材料と多様な形状の製品を製 造・販売しています。



コア・コイル

コイルは、コアとなる鉄の芯に銅線を巻きつけた電子部品 で、電子制御装置や電源などに使用。コアを自社生産 できる技術を生かして、パワーステアリングやエンジンコント ロールユニット等の自動車部品に多く使用されています。



光学素子・ユニット

レーザー用光学部品・加工ヘッドから回折光学素子まで 赤外領域の光学部品をニーズに合わせて設計・製作し ています。

【補足資料】

■会社概要

【古河機械金属株式会社】(東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715)

本社所在地:東京都千代田区大手町二丁目6番4号(常盤橋タワー)

代表取締役社長:中戸川 稔

事業内容:鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業3部門(産業機械部門、ロックドリル部門、ユニック

部門)と素材事業3部門(金属部門、電子部門、化成品部門)を展開しています。

創 業:1875 (明治8) 年8月 設 立:1918(大正7)年4月

資 本 金:282億818万円

従業員数:〈連結〉2,908人〈単独〉205人[2025年3月31日現在]

WEBサイト: https://www.furukawakk.co.jp

【古河電子株式会社】(古河機械金属株式会社100%子会社)

本社所在地:福島県いわき市好間町上好間字小館20

代表取締役社長:玉利 健一郎

事業内容:ガリウムヒ素半導体の原料となる高純度金属ヒ素をはじめとした高純度材料、コア・コイル、窒化アルミセラミッ

クス、光学素子・ユニットなど、高度情報化社会の進展に欠かせない電子材料の製造・販売を行っています。

立:2005(平成17)年3月

資 本 金:3億円

従業員数:182人 [2025年3月31日現在]

WEBサイト: https://www.furukawa-denshi.co.jp/

〈問い合わせ先〉 古河機械金属株式会社 経営企画部広報·IR 課 TEL: 03-6636-9501 お知らせに関して

インターンシップに関して

古河電子株式会社

管理部管理課

TEL: 0246-36-2016